

# いなべの農業

## 担い手さん

今回は若手で認定農業者として、  
営農に励んでいる北勢町の佐藤さん  
を紹介します。

佐藤 昌生さん  
(北勢町東貝野)



### 経営規模はどれくらいですか？

稲作を15ha（コシヒカリが主体でキヌヒカリ・アキタコマチ・ヒノヒカリ・モチ）稲の刈り取り受託で2ha、大麦を7.5ha、小麦を7.5ha、大豆を11ha、大豆の刈り取り受託を2ha行っています。

機械はトラクター56馬力・42馬力・20馬力をそれぞれ1台、6条植えの田植え機1台、コンバインは5条刈・4条刈・汎用をそれぞれ1台、大型乾燥機5台を使って作業しています。

### 心掛けていることはありますか？

何と言っても安全安心な農作物を作ることです。畜産のたい肥を入れるなどで、減農薬、減化学肥料を心掛けています。



### 大変と思うことは？

やっぱり草刈りが一番大変ですね。北勢町で作付けしている地区は中山間地で、畦畔が多いため苦労しています。このため、あぜ草対策として一部の場所でヒメイワダレ草をあぜに植えつけ、雑草を抑える工夫をしています。



### 今後どのようにしていきたいですか？

現在耕作しているのが、地元の東貝野・飯倉・下平と大安町の片樋・丹生川久下地区で、あっちこっちにあります。このため作業ロスが多く、今後、できるだけ集積していきたいですし、少しでもコストを下げる工夫をしていきたいと思います。

☎藤原庁舎 農林商工課 ☎46-6306 ☎46-6319

## 編集後記

平成19年三重県広報コンクールで当市の情報誌「Link」が入選しました。特選（全国コンクール推薦）は逃がしたものの、これからの広報活動へのステップアップにつながる大事な機会になったと思います。「Link」という名前は、「きずな・輪・つながり」を意味しているとおり、市民のみなさんとのきずなを大切に一緒に作り上げていきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。コンクールでは、写真部門、映像部門でもそれぞれ入選しました。



生活情報「まいめる」  
QRコード



モバイルサイト  
QRコード



いなべ市ホームページ  
(携帯電話用) QRコード

※記事中有るQRコードは一部の携帯電話でご利用にならない場合があります。

## いなべいきいきマイタウン

### ▶ NPO法人いなべフットボールクラブ 目先の勝負にこだわらずサッカーの楽しさを

市内全域の選手で構成され、地域密着、多世代一貫をキャッチフレーズに活動しています。ユースU-15(中学)は上の世代で勝負できる選手作りを、トップチームは下部の選手がめざすチームを目標としてがんばっています。練習は、火・木曜はナイターで、土・日は試合以外、2時間程度、員弁運動公園、藤原運動場を主体に行っています。Jリーグで活躍中の和波選手は(ベルマーレ→コンサドーレ)このチームの出身で、帰省時には必ずチームに顔を出し後輩の指導に当たってくれます。現在、小中学生を随時募集しています。サッカーに関心あるみんなを待っています。



▲昨夏開催の「川渚三郎杯北海道二セコ中学サッカー大会」に出場した中学チーム

情報提供者：代表 小林 平秋  
☎090-3258-6343  
<http://kmdoc.net/inabe/>

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 ☎0594-74-5820 ☎0594-74-5821  
編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>  
平成20年2月1日発行 Vol.51

※古紙配合率100%再生紙を使用

100